

低速から高速まで 全域の走行を担う SPORT HYBRID i-MMDの 「主役」

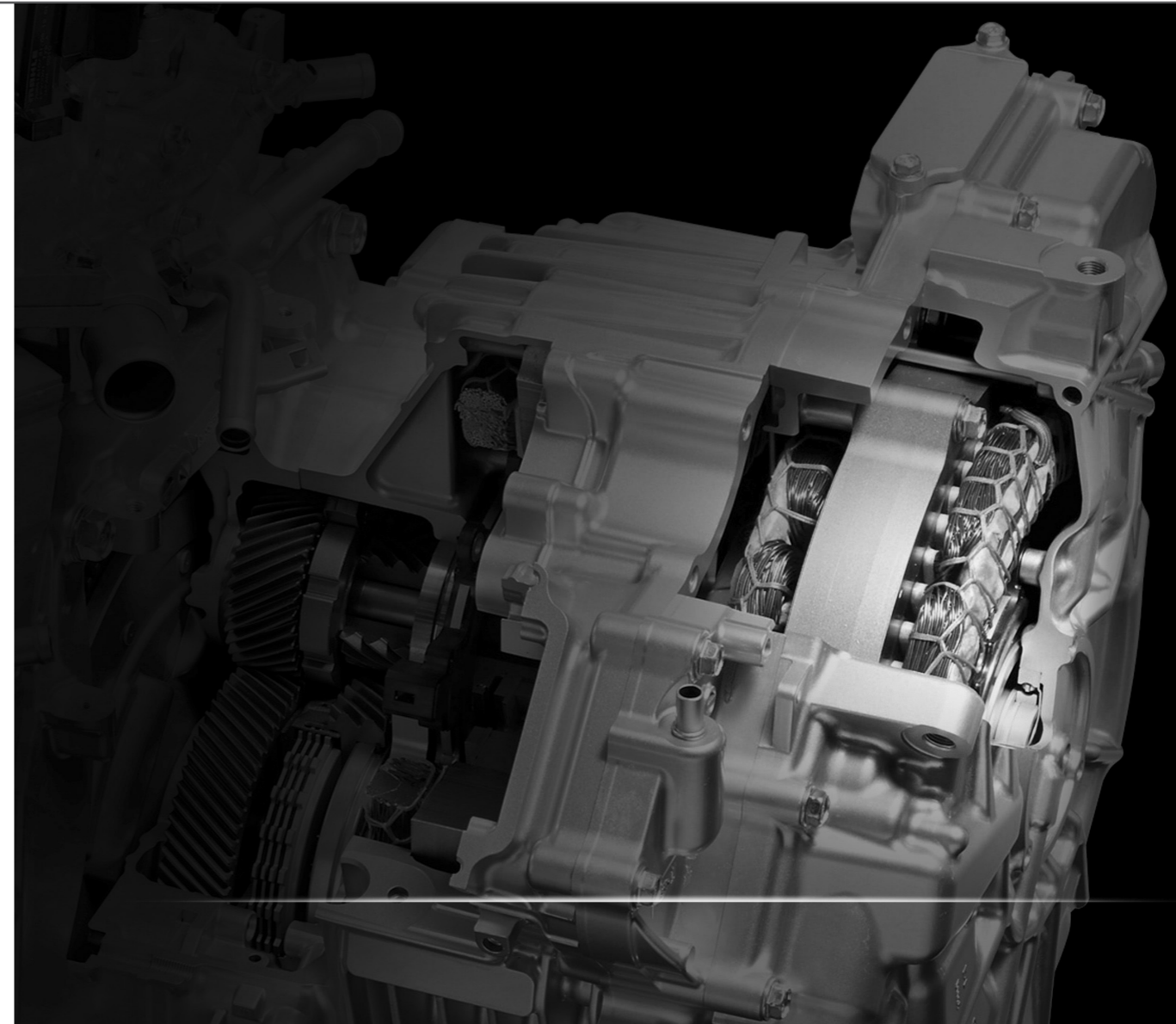
モーターが主体となって走行を行うシステム、SPORT HYBRID i-MMD。

その中で「モーター」は、間違いなく「主役」と呼べる存在です。

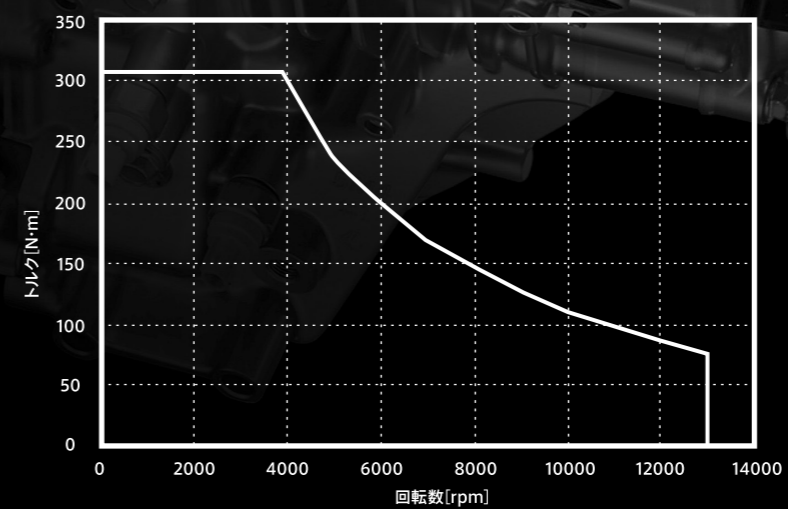
発進直後からの力強くスムーズな加速、優れた応答性といった、モーター走行ならではの気持ちよさを活かすため、コンパクトで高トルクな走行用モーターを開発しました。

走行用モーターと基本構造を同じくする発電用モーターは、

エンジンの動力を無駄なく受け入れ、高効率な発電を可能としています。



■ 走行用モータートルク特性図



走行用モーター最高出力

124 kW / 3,857~8,000 rpm

走行用モーター最大トルク

307 N·m / 0~3,857 rpm